

拠点施設の整備等により中心市街地のにぎわいを再生 —砂沼周辺地区 都市再生整備計画事業(下妻市)—

事業の概要

【市の課題】

- ・郊外への大規模商業施設移転等による中心市街地の空洞化。
- ・空き地・空き家の増加。 など

- ◆市街地の空き地等を活用し、拠点となる施設を整備。
- ◆砂沼や下妻駅など既存施設の回遊性が向上。
- ◆市民団体等と連携し、各種イベントを実施。

整備前

市街地の空き地
(商業施設の移転)



整備前

老朽化した商店街



空き店舗のリノベーション



コミュニティサイクル



歩行空間のカラー化

整備後



にぎわい広場
「Waiwaiドームしもつま」

整備後



観光交流センター さん歩の駅
「サン・SUNさぬま」

事業の効果

- ◆拠点施設(Waiwaiドーム, サン・SUNさぬま)の利用者は、オープンから2年間で **約25万人!**
- ◆中心市街地の歩行者が、**35%増加!**



市民交流イベント (Waiwaiドーム)

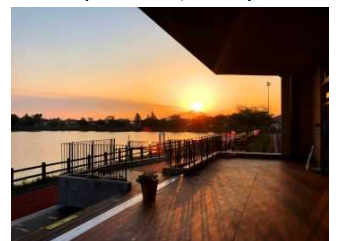


プロ選手によるスポーツ教室
(Waiwaiドーム)

中心市街地のにぎわいが再生!!

これらが評価され、

- ◆**まち交大賞 (国土交通大臣賞) を受賞!**
- ◆**国から地方再生のモデル都市に選定!**



砂沼を望むデッキ (サン・SUNさぬま)